HT55

305018

□要

□明

HT55□′54歳の白人女性の直腸原発腫瘍から樹立されたヒト直腸腺癌細胞株である。この細胞株 □、上皮様形態を呈し、付着性の単層として増殖する。 HT55□′APC（腺腫性ポリポーシス・コリ）腫瘍抑制遺伝子において、 p.Gln1131Ter′p.Gln1303Ter′p.Arg1463Ser′ p.Asn581Tyr′p.Lys241Ter（いずれもヘテロ接合型）に加え、ホモ接合型のp.Arg213Leu置換変異を含む。 この変異プロファイルにより、HT55□APCに起因する大腸がん発生の生物学的に関連性の高いモデルとなっており、ヒトの大腸がんの大部分を駆動する標準的なWNT経路の異常を反映しています。
HT55□′WNT/β-カテニンシグナル伝達、 APCの腫瘍抑制機能、薬剤感受性および耐性、ならびに WNT経路の構成要素を標的とする薬剤の前臨床評価に関する研究において、大腸がん研究で広く利用されています。 この細胞株□′in vitro 薬理学的アッセイや免疫不全マウスモデルを用いた異種移植研究に適しており、大腸がんのメカニズムおよびトランスレーショナル研究のための、接着性が高く扱いやすい in vitro プラットフォームを提供します。 複数の APC 切断変異が存在するため、HT55 □′APC の機能喪失によって一般的に引き起こされる、マイクロサテライト安定型で染色体不安定な大腸がんのサブタイプを代表するものです。

ティッシュ	直腸
病気	腺癌

用途

大腸がんの研究；WNT/APCシグナル伝達経路の研究；薬剤感受性および耐性検査；前臨床腫瘍学；異種移植モデル；標的療法の評価

同義語

- HT55

分類

生物	人間
セックス	女性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	上皮様
細胞の種類	上皮細胞
倍増時間	28時間

識別子

引用

HT55（Cytion カタログ番号 305018）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_1294

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

発現と感受性

変異プロファイル

変異：p.Gln1131Ter、ヘテロ接合体；変異：p.Gln1303Ter、ヘテロ接合体；変異：p.Arg1463Ser、ヘテロ接合体；変異：p.Asn581Tyr、ヘテロ接合体；変異：p.Lys241Ter、ヘテロ接合体；変異：p.Arg213Leu、ホモ接合体

取り扱いと飼育

培地

EMEM（MEM Eagle）、w：2 mM L-グルタミン、w：2.2 g/L NaHCO3 ′ w：EBSS（Cytion論文番号820100a）

培養雰囲気	37°C ′ 5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

付着細胞から古い培地を取り除き、カルシウムおよびマグネシウムを含まない PBSで細胞を洗浄します。T25フラスコの場合□3～5 ml ′ T75フラスコの場合□5～10 mlのPBSを使用してください。次に、T25フラスコに□1～2 ml ′ T75フラスコに□2.5 mlのAccutaseを用いて、細胞を完全に覆うように加えます。細胞を室温で8～10分間インキュベートし、細胞を剥離させます。インキュベーション後、10 mlの培地を加えて細胞を穏やかに混合して再懸濁させ、 300×gで3分間遠心分離します。上清を廃棄し、細胞を新しい培地に再懸濁させた後、あらかじめ新しい培地が入れられた新しいフラスコに移します。

分割比率	1～5
播種密度	1～3×10⁴細胞/cm²
流体の更新	2～3日ごと

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

凍結培地	凍結保存培地として□、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、また□回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196°Cの気相液体窒素に入れる。80°Cでの保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78°Cを維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

寄付者

ドナーの年齢	54年
民族	白人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた□安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB